

オトナのオンナの学びタイム

第1回

オトナのオンナの“女性解放”

講師 江原由美子さん

(社会学者、東京都立大学名誉教授)

8月26日(金) 14:00~16:00



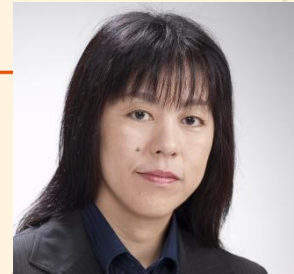
第2回

オトナのオンナのおとめ六法

講師 上谷さくらさん

(弁護士)

9月2日(金) 14:00~16:00



第3回

オトナのオンナの快眠セルフケア

講師 鶴田名緒子さん

(+sleep代表、睡眠健康指導士)

9月8日(木) 14:00~16:00



[メールでの申し込みはこちら](#)
7月22日受付開始



[オンライン申請はこちら](#)
7月22日受付開始

対象：オトナの女性、テーマに関心のある女性40名(会場30名、オンライン受講10名)

場所：ウィメンズバル 洋室A

保育：1歳以上就学前のお子さん 定員4名 無料

申込：令和4年7月22日(金)受付開始。8月15日(月)締め切り
メール、オンライン申請または往復はがきで

①講座名「オトナのオンナ」②氏名(フリガナ)③年齢④住所⑤電話番号
⑥保育希望の有無 有の場合は子どもの氏名(フリガナ)年月齢⑦参加方法(会場、オンライン)

葛飾区男女平等推進センター ☎031200@city.katsushika.lg.jp

〒124-0012 葛飾区立石5-27-1 tel.03 - 5698 - 2211

オトナのオンナの学びタイム



回	日時	講座紹介
1	第1回 8/26(金) 14時～16時	<p>「オトナのオンナの ”女性解放“」 バブル、バブル崩壊、格差拡大社会。1985年から社会状況はどう変わったのか。社会の動きにより女性の生き方、働き方はどう変化したのか。『増補女性解放という思想』の著者である江原さんに女性の解放という視点から女たちの今について学びます。</p> <p>江原由美子さん 社会学者。東京都立大学名誉教授。東京大学院社会学研究科博士課程中退、博士(社会学)。東京都立大学助手、お茶の水女子大学助教授、東京都立大学人文学部教授、横浜国立大学都市イノベーション研究院教授を経て、2021年3月同退職。 主な著書に『生活世界の社会学』、『フェミニズムと権力作用』、『フェミニズムのパラドックス』、『ジェンダー秩序』(いずれも勁草書房)、『自己決定権とジェンダー』(岩波書店)、『増補女性解放という思想』(ちくま学芸文庫)など。</p>
2	第2回 9/2(金) 14時～16時	<p>「オトナのオンナのおとめ六法」 まだまだ女性が生きづらい社会で、女性が現状を打ち破るのに法律は強い武器となります。『おとめ六法』の著者に、知っておくべき法律知識を学んで女性が遭遇することの多いトラブルに備え、女性が自分らしく生きられるための知識を獲得しましょう。</p> <p>上谷(かみたに) さくらさん 弁護士(第一東京弁護士会所属)。犯罪被害者支援弁護士フォーラム事務次長。第一東京弁護士会犯罪被害者に関する委員会委員。元・青山学院大学法科大学院実務家教員。 福岡県出身。青山学院大学法学部卒。毎日新聞記者を経て、2007年弁護士登録。保護司。</p>
3	第3回 9/8(木) 14時～16時	<p>「オトナのオンナの快眠セルフケア」 家庭内での男女間のギャップはまだまだなくなっていない。コロナ禍で激変した仕事や家庭生活で女性への負担は以前より増加しています。質の良い眠りを維持・改善できるように、正しい知識で身体と睡眠を考え、自身で体をコントロールできるセルフケアを学びます。</p> <p>鶴田名緒子さん 慶應義塾大学で家族社会学を専攻。育児を通じて家族で睡眠習慣を整える大切さを実感し、睡眠改善シニアインストラクター、睡眠健康指導士上級、乳幼児睡眠アドバイザーとなる。 2014年より「睡眠」から健やかな暮らしや生き方をサポートする「+Sleep(プラススリープ)」を主宰。誰でも習慣化しやすい「快眠セルフケア」について、行政や教育機関等の講演会を中心に100回以上登壇。2018年からは、「NPO法人 赤ちゃんの眠り研究所」の理事と事務局を兼務し、育児支援者向けオンラインサロン「ねんねの教室」を運営。</p>

有料駐車場もございますが、台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来場の際はマスクの着用をお願いいたします。
体調不良や発熱がある場合は受講(※あるいは参加)をお控えください。
今後の状況によりましては、延期または中止することがありますのでご了承ください。

